



平成 26 年 3 月 14 日  
海 上 保 安 庁

## マレーシア航空機行方不明事案への対応について（第 4 報）

### 【当庁航空機による搜索救難活動の開始及び先遣隊の活動状況】

日本政府に対するマレーシア政府からの要請に基づき、3月8日に発生したマレーシア航空370便行方不明事案への対応のため、国際緊急援助隊の枠組みでは初めて派遣された当庁航空機ガルフVは、13日にマレーシアに到着、14日に搜索を開始します。  
また、既に現地に派遣されている先遣隊の海上保安庁職員2人は、スバン空港に設置されている航空救難調整本部において搜索区域の調整等について貢献しています。  
今後、航空機と先遣隊は、連携して行方不明機の搜索に当たります。

#### 航空機のマレーシア到着時刻・場所

現地時間 13 日午後 2 時(日本時間午後 3 時) マレーシア、スバン空港着

#### 航空機による搜索救難活動の開始

当庁航空機は、14日午前から活動を開始し、同日はマレー半島東側の海域において搜索を実施します。

#### 先遣隊の活動状況

毎日の搜索活動終了後、スバン空港に設置されている航空救難調整本部において参加各機関代表者間で会合が開かれ、搜索区域の調整等、翌日の搜索計画が策定されています。

先遣隊の当庁職員2名は、マレーシアを含む各国の搜索救助活動がより円滑に実施できるよう、これまで培ってきたノウハウを活用して搜索区域の設定において主要な役割を果たしています。

#### 参考

##### 【ガルフV】



全長約29メートル

全幅約28メートル

速力510ノット（毎時約945キロメートル）

座席数22席